

静岡駅・新静岡駅周辺地区バリアフリー基本構想(静岡市)

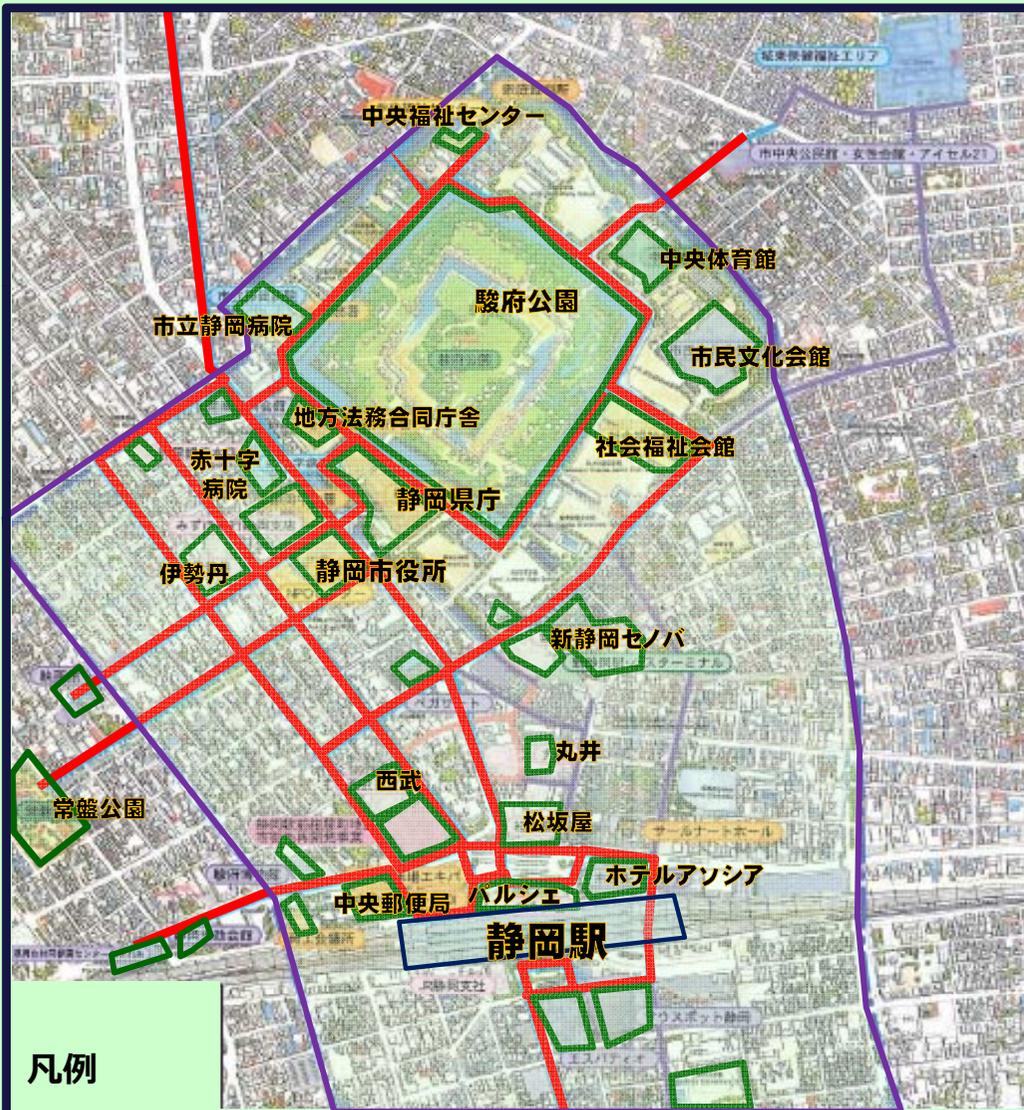
概要 (受理日 平成14年10月15日)

異なるモードの交通機関相互間の乗り継ぎ経路のバリアフリー化を目的とし、生活関連経路及び生活関連経路へ接続する通路における有効幅員の確保、勾配及び縁石段差の改善、視覚障害者誘導用ブロックの設置、改札口から生活関連経路への整備等を行った。

また、官公庁、都市公園、商店街、医療機関、福祉施設等多数の利用がある施設についても同様に整備を行い、一体的・連続的な歩行空間の確保と中心市街地の活性化を図った。

重点整備地区の位置及び区域

静岡駅・新静岡駅周辺地区 (200ha)



凡例

- 重点整備地区
- 生活関連施設
- 生活関連経路

特定事業

公共交通特定事業

- 鉄道とバス又はバス相互間の乗り継ぎ経路のバリアフリー化
- 身体障害者対応型便所の設置
- 視覚障害者誘導用ブロックの設置
- 主要な設備の配置等の案内設備の設置
- 改札からホームへの経路における段差解消

道路特定事業

- 道路付属物、道路占有物の移設、集約による有効幅員の確保
- 既存歩道等の路面の段差や凸凹及び勾配等の改善
- 視覚障害者誘導用ブロックの設置及び縁石等による歩道と車道の分離
- 歩行者のための案内標識や照明・休憩施設の設置
- バス停部でのバス乗降を考慮した歩道高の確保、ベンチ及び上屋の設置

交通安全特定事業

- 音響信号機や信号機の高度化を実施

その他事業

- 駅前広場のバリアフリー化
- 駅前広場や交差点での歩行者用案内・誘導の統一化

当事者の意見の反映方法

既往調査資料の整理

静岡市において過去に実施した調査から、高齢者、障害者等が利用する主要な施設、経路の抽出を行った。

アンケートの実施

高齢者、障害者等が利用する主要な施設・経路について、さらに高齢者、障害者団体等の意見を反映するため、アンケートを実施した。なお、アンケート実施にあたって、各団体の代表者が集まる会合を活用し、静岡市交通政策協議会の開催主旨、交通バリアフリー法の説明を行った。

説明会合

- ◆静岡市障害者プラン勉強会
 - 視覚障害者団体、聴覚障害者団体、肢体障害者団体、知的障害団体、各種ボランティア団体
- ◆静岡市子育てサークル会合
 - 子育てサークル
- ◆静岡市老人クラブ連合会会合
 - 老人クラブ

静岡駅・新静岡駅周辺地区バリアフリー基本構想(静岡市)

公共交通特定事業 (新静岡駅)

▼改札からホームを段差のない接続に整備



■中央コンコース
中央コンコースに商空間の設えと店舗の賑わいを持たせることで、「商業施設」・「駅」・「バスターミナル」が単なる機能の並列ではなく、より有機的な繋がりや施設の一体感を生み出しています。

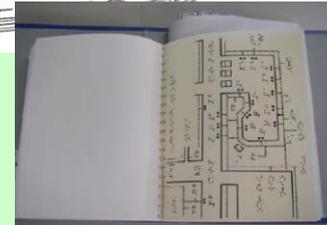


(新静岡バスターミナル)

▼バスターミナルの車路側に設置されたベンチ



▼視覚障害者誘導ブロックの設置とスロープによる駅・バスターミナル



▲視覚障害者用の施設利用ガイドブックの作成
(新静岡セノバ)

▲バス乗降の際の段差解消の設備



道路特定事業



▲中央コンコース

その他事業(静岡駅)

▼北口・南口バス停の整備



▲バスターミナルにおける案内設備

▲植栽や電柱の移設等による有効幅員の改善、歩道等の路面の段差の解消